

Title	武田英三著 税関行政綱要
Sub Title	
Author	
Publisher	三田学会
Publication year	1913
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.7, No.2 (1913. 4) ,p.406(190)-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	批評と紹介
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19130422-0190

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

批評と紹介

武田英三著 税關行政綱要

大正元年十一月東京實業文館發行
大判三百六十五頁 定價一圓三十錢

本書は神戸高等商業學校教授にして税關行政專家なる武田英三氏の近業なるが、全篇を分ちて十三章と爲し、先づ税關の名稱の起原に筆を起し。次に税關行政法規の變遷を論じて現行法規の梗概を擧げ、轉じて開港の意義及び其所在地を記述し、進んで税關、關稅、船舶、貨物、運送、貨物の收容及解除、異議及訴願、關稅警察、税關貨物取扱人等に論及せり。每章擧ぐる所は主として法規の梗概にして、消費稅拂戻の統計を除くの外は殆んど悉く法令の摘要とも見るべきものなり。而かも本書の目的と爲す所は無數の法規の要點を綜合して一少時間内に税關に關する規定の一般を知らしむるに在れば、本書は良く其目的を達したるものと見るべし。通

商貿易に従事せる者又は商業政策の實際方面に關する研究に興味を有する者には本書は有數の参考書と謂ふべし。

野村商店株式年鑑 調査部編纂

大正二年一月大阪野村商店發行
大判六百五十三頁 補遺三十六頁 實價二圓

本書は大阪市東區備後町貳丁目二十一番地野村商店(株式仲買商)の編纂に係るものにして頗る重寶なる有價證券價格の統計を載す。全篇を分ちて公市社債、銀行、紡績、電氣、瓦斯、保險、電軌鐵道、船舶運輸、取引所、製糖、肥料、窯業、諸工業、水産、倉庫、鑛油、鑛山、土地信託、諸株、諸統計の十九款と爲し、第一款公市社債の部にては國債一覽表、公債相場表、全國市債一覽表、市債相場表、債券社債一覽表及其相場表を掲げ、第二款以下に於ては全國の各銀行會社を各款相當の題目の下に分類して各其現狀を

批評と紹介

摘要し、最尾の「諸統計」の下には國庫歲出入累年對照表、貿易の統計、金利表、通貨の統計、手形交換高、株式取引所出來高受理高表、紡績會社に關する諸統計、定期米公定相場表等その他の統計書類より轉載せり。
各銀行會社の現狀としては、設立の年月日、資本金額、株數、拂込額、重役の氏名、最近に於ける累年配當率、累年株式相場高低表、決算期、株式名義書替料、貸借對照表、最近の利益配當表、營業成績等總て株主又は株主たらんと欲する者の知らざるべからざる重なる事項を載せたり。活字は六號を用ゐたるも、各銀行會社に一頁宛を割きたるを以て體裁悪しからず、且つ通覽に便なり。唯惜むらくは、各會社の株式相場を擧ぐるに當りて其年數の少きと摘記せる相場の期日を加へざることなり。相場表に月日を加へざれば、其相場と決算との關係を知るに由なし。又社債は單に貸借表の負債の部に擧

げるのみなるも、別に一項を設くれば、猶一層の便宜を與へん。社債は一括して第一款公市社債の部に載すと雖も各會社の現狀と之を對照するに當り一々前款に立戻るは煩はし。

本書は又卷頭に大阪株式取引所株の昨年中に於ける相場表を鮮明なる石版摺にせるものを挿みたり。要するに多少の缺點を有せるも、本書は投機商、素人相場師及び金融事情又は物價の研究者に取て一好參考書たるを失す。

農商務 保險年鑑(四十四年度) 編纂

大正二年一月生命保險會社
協會發行 紙數二百三十一

本書は明治四十四年四月より同四十五年三月に至る一年間に於ける我國の内外保險會社に關する諸統計を載す。保險の種類は生命、徵兵、疾病傷害、火災、海上、運送、信用、汽罐、年金等にして本邦に於ける總ての保險事業を網羅